

第 64 回日本母性衛生学会総会・学術集会 ご案内

会員各位

第 64 回日本母性衛生学会総会・学術集会への参加方法につきましては、下記をご覧くださいませよう
お願い申し上げます。

記

I. 受付と参加者へのお願い

1. 会 期 【現地開催】 2023 年 10 月 13 日（金）・14 日（土）
【オンデマンド配信期間】 2023 年 10 月 16 日（月）12:00～11 月 20 日（月）17:00（予定）
 - ・オンラインセミナー配信
2023 年 10 月 16 日（月）12:00～（予定）
 - ・現地開催された講演の収録映像（一部）配信
2023 年 10 月 26 日（木）12:00～（予定）
2. 受付時間 10 月 13 日（金）8:00～17:30
10 月 14 日（土）8:00～15:15
3. 受付場所 大阪国際会議場 5F メインホワイエ
4. ネームカード発券について
会場お越しの際は、オンライン決済完了後にマイページから登録確認証をダウンロードし、
記載されている QR コードをご持参ください（もしくは、お手持ちのスマートフォン
やタブレットの画面に QR コード表示可能な状態でお越しください）。
5. 学生で事前登録の方
学生の参加方法は学校単位とし、代表教員が取りまとめてお申込みください。
代表者は、学生登録（団体登録）希望メールを jsmh64-reg@congre.co.jp までお送りく
ださい。追って学生（団体）ご登録フォームをお送りします。
6. 参加証は、参加証ホルダーに入れて、会場内では必ずご着用ください。参加証をつけていない方は、
入場できません。

II. 参加費

※参加費のお支払い方法は、オンラインクレジットカード決済のみです。

※日本母性衛生学会会員の方は令和5年度年会費を納入してから参加登録をお願いします。年会費振込方法の詳細は、学会ホームページの入会・年会費のサイトをご確認ください。

<http://www.bosei-eisei.org/nyuukai.php>

区分	早期参加登録費	通常参加登録費
	(オンデマンド配信期間含む)	
	7月25日(月)正午～ 9月25日(月)正午	9月25日(月)正午～ 10月14日(土)15:00まで(現地) 11月20日(月)12:00まで (※オンデマンド配信期間は17:00まで)
会員	12,000円	14,000円
非会員	14,000円	16,000円
学生 ※学校単位で申込み	2,000円	—

※学術集会 WEB サイト (<https://www.congre.co.jp/jsmh64/>) より参加登録を行っております。

※詳細は学術集会 WEB サイト内「参加登録」ページをご参照ください。

※日本母性衛生学会に入会希望の方は、下記学会事務局にお問い合わせください。

公益社団法人日本母性衛生学会

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-3-3 TYDビル6階

TEL: 03-5829-6757 FAX: 03-5829-6758

E-mail: other@bosei-eisei.org

III. 懇親会について

感染拡大防止対策を実施した上で懇親会を開催いたします。詳細につきましては学術集会ホームページをご覧ください。

日 時：10月13日(金) 18:45～20:45(予定)

会 場：リーガロイヤルホテル タワーウイング2階 桐の間

会 費：10,000円

申し込み方法：学術集会 WEB サイトで受付いたします。事前申し込み制とします。席数の制限がありますので、先着順で締め切らせていただきます(9月上旬～中旬頃にホームページでご案内いたします)。→**今年は席数の都合上、一般参加者の募集を受け付けておりません。ご了承ください。**

IV. 学術集会の各種単位登録について

- ・日本産科婦人科学会会員の方は「JSOG カードまたは JSOG アプリのデジタル会員証」をご持参ください。第64回日本母性衛生学会総会・学術集会では、「JSOG カードまたは JSOG アプリのデジタル会員証」で日本産科婦人科学会単位(専門医研修出席証明)を行いますので、学術集会参加登録後に単位専用窓口で「JSOG カードまたは JSOG アプリのデジタル会員証」をご提示ください。JSOG カードまたは事前に JSOG アプリをダウンロードいただき、必ずご持参いただきますよう、お願いいたします。

※e医学会カード(UMIN カード)はご使用できませんのでご注意ください。

- ・日本専門医機構の専門医共通講習（医療倫理、感染対策）、産婦人科領域講習においても、各会場で「JSOGカードまたはJSOGアプリのデジタル会員証」による単位登録を行います。
- ・日本産婦人科医会研修参加証は、専用窓口で医会シールをお受け取りください（会期中1枚のみ）。
- ・アドバンス助産師申請予定の方は、ネームカードならびに参加証明書を保管しておいてください。本学術集会は日本助産評価機構の指定学術集会となっております。
ネームカードならびに参加証明書の再発行はできません。

V. 日本専門医機構認定講習について

日本専門医機構の認定講習は、各講習会場で対象セッション開始の10分前から単位登録を開始します。開始時間10分を過ぎた場合、聴講は可能ですが、日本専門医機構の単位は付与されませんので、ご了承ください。

オンデマンド配信視聴による専門医共通講習および産婦人科領域講習の単位付与対象の講演はございません。ご注意ください。

日本産科婦人科学会参加単位のみオンデマンド配信でも取得可能です。

対象期間：2023年10月26日（木）12：00～11月2日（木）12：00

単位付与期間以外の視聴については、単位付与対象になりませんので、ご注意ください。

【専門医共通講習・産婦人科領域講習について】

・「JSOGカードまたはJSOGアプリのデジタル会員証」で単位登録を行います。

~~「JSOGカードまたはJSOGアプリのデジタル会員証」をお持ちでない方には、受講証明書をお渡しいたします。対象セッション会場前の専用受付にお越しください。受講証明書の発行はございません~~

※日本産科婦人科学会会員で「JSOGカードまたはJSOGアプリのデジタル会員証」を紛失等でお持ちでない方は、運転免許証等でご本人の氏名を確認のうえ、登録を行います。氏名と日本産科婦人科学会の会員番号がない場合は登録ができませんので、ご注意ください。

日本専門医機構単位付与講習は下記の予定です。

【共通講習】

番号	分類	セッション名	セッションテーマ	日にち	時間	会場	単位数
1	感染対策： (5) 新興・再興感染症への対応	特別講演 2	新型コロナウイルス感染症 3年を振り返って	10月13日(金)	14：10～15：10	第1会場	1
2	医療倫理： 1) 医療倫理と臨床倫理 (8) 具体的な臨床課題	特別講演 4	セクシュアルリプロダク ティブヘルス・ライツの 原点としての母性衛生	10月14日(土)	15：05～16：05	第1会場	1

【専門医共通講習・産婦人科領域講習】

番号	分類	セッション名	セッションテーマ	日にち	時間	会場	単位数
1	産婦人科全般	会長講演	海外の医療現場で ふと思ったこと	10月13日(金)	9:00~10:00	第1会場	1
2	周産期	理事長講演	母体感染を再考する。	10月13日(金)	15:20~16:20	第1会場	1
3	産婦人科全般	教育講演1	「かわいい」の科学	10月13日(金)	11:15~12:15	第1会場	1
4	産婦人科全般	教育講演2	サステナブルな 産婦人科救急体制構築 —産婦人科診療相互援助 システム(OGCS)を中心に—	10月13日(金)	15:20~16:20	第2会場	1
5	周産期	教育講演3	母子手帳を通じた 国際母子保健の夢と未来	10月13日(金)	16:30~17:30	第1会場	1
6	周産期	シンポジウム1	高年妊産婦支援の未来	10月13日(金)	10:05~12:05	第3会場	2
7	婦人科腫瘍	シンポジウム2	子宮頸がん撲滅の未来戦略	10月13日(金)	14:10~16:10	第3会場	2
8	産婦人科全般	シンポジウム3	アジアの母性衛生の夢と未来 Prospective postpartum midwifery in Asia	10月13日(金)	16:30~18:30	第3会場	2
9	周産期	教育講演5	胎児心拍数モニタリングの 歴史と未来	10月14日(土)	10:10~11:10	第2会場	1
10	周産期	教育講演6	母乳育児の世論を含めた 現状と今後の課題	10月14日(土)	11:20~12:20	第1会場	1
11	産婦人科全般	教育講演7	男性が当たり前 に育児ができる社会を —父親支援の今—	10月14日(土)	13:55~14:55	第1会場	1
12	産婦人科全般	シンポジウム4	科学で育児を支える	10月14日(土)	10:10~12:10	第3会場	2
13	周産期	シンポジウム5	出生前診断から胎児治療へ	10月14日(土)	13:55~15:55	第3会場	2

VI. 日本助産機構アドバンス助産師について

以下のセッションは、日本助産評価機構 CLoCMiP[®]（認証助産実践能力習熟段階／クリニカルラダー）レベルⅢ認証申請に活用可能な研修となります。※今後変更の可能性がございます。

【CLoCMiP[®]レベルⅢ認証申請 選択研修】

※今後変更の可能性がございます。最新の情報は学術集会ホームページをご確認ください。

- ・会長講演
- ・理事長講演
- ・特別講演1～4
- ・教育講演1～7
- ・シンポジウム1～5

※選択研修の修了証の発行、配布はございません。

【CLoCMiP®レベルⅢ認証申請 必須研修】

番号	分類	セッション名	セッションテーマ	日にち
1	必須	オンラインセミナー 1	新生児のフィジカルアセスメント	<p>◆オンデマンド配信のみ</p> <p>オンデマンド配信期間 10月16日(月)) 11月20日(月)</p>
2	必須	オンラインセミナー 2	母体急変を見抜くコツ 産科エマージェンシー臨床推論	
3	必須	オンラインセミナー 3	「妊娠・分娩と薬剤」「授乳と薬剤」 について知っておきたいこと	
4	必須	オンラインセミナー 4	妊娠と糖尿病	
5	必須	オンラインセミナー 5	検証：果たして私は教育をしたのか	
6	必須	オンラインセミナー 6	災害時対応	
7	必須	オンラインセミナー 7	ヘルスリテラシーと その人らしい意思決定の支援	
8	必須	オンラインセミナー 8	多様な性のあり方と法政策の課題	
9	必須	オンラインセミナー 9	不妊・不育の悩みを持つ女性の支援	
10	必須	オンラインセミナー 10	女性・子どもへの暴力とその影響 —性犯罪に対する 大阪府警の取り組みを通して—	

※オンラインセミナーは、現地会場では開催いたしません。

※必須研修の修了証は、オンデマンド配信視聴ページからご自身でダウンロードいただきます。

※オンデマンド配信での受講をご希望の方は参加登録をしてください。

※アドバンス助産師の申請詳細については、一般財団法人日本助産評価機構事務局にお問い合わせください。

Ⅶ. 日本母性衛生学会エビデンス・ベースド・プラクティショナー (JSMHEBP) について

母子保健およびリプロダクティブヘルスにかかわる多職種会員で構成される本学会の特殊性に鑑み、研究と実践を包含できる力を有する者を日本母性衛生学会エビデンス・ベースト・プラクティショナー（以下、JSMHEBP）として認定する基準を定め、これにより、会員同士の連携による母性衛生の更なる質の向上と推進を図ることを目的とし本学会が認定するものです。

2023年10月より始動いたします。

1. JSMHEBPの専門分野には4つの特化専門分野があります。

※2023年度は1) 周産期メンタルヘルス分野と3) 周産期ハイリスク分野の2分野が開講されます。

1) 周産期メンタルヘルス分野

心理社会的に問題のある妊婦、産婦、褥婦に関する知識やアセスメント、支援を扱います。

2) 周産期フィジカルヘルス分野

周産期にある妊婦、産婦、褥婦の身体面に関する知識やアセスメント、支援を扱います。

3) 周産期ハイリスク分野

妊娠・出産・産褥期に母体または胎児（新生児）に健康上の問題や合併症を悪化させる、もしくは死の危険性があるなど、いずれかのリスクを軽減するための知識やフィジカルアセスメント、支援を扱います。

4) リプロダクティブヘルス分野

女性の生涯にわたる健康に関する知識やアセスメント支援を扱います。

2. 申請資格と認定について

《認定申請資格》



- ・ 本学会の会員歴が2年以上の者
- ・ 学会費を完納している者
- ・ 研修プログラム10単位以上取得

※ 研究に関する研修科目3単位取得、特化専門分野の研究科目4単位取得、過去5年以内
学術集会在指定する研修プログラムに参加し2単位取得し、筆頭または共同で1回以上
発表し1単位取得している者

《認定審査（CBTによる最終試験）5年ごとの更新》

3. 認定制度説明会を開催

10月13日（金） 16：40～17：00 第2会場（大阪国際会議場 5F 小ホール）

4. 令和5年度学会指定研修プログラム

本年度からの申請に必要な2単位

1) A 専門特化分野編「認知行動療法に学ぶ周産期のメンタルヘルスケア」

10月13日（金） 17：00～18：00 第2会場（大阪国際会議場 5F 小ホール）

2) B 研究の基礎「エビデンスに基づく実践—母子保健・リプロダクティブヘルスの向上にむけて」

10月14日（土） 11：20～12：20 第2会場（大阪国際会議場 5F 小ホール）

《現地参加の場合》

学会指定プログラムの開始前に、両日とも会場入口にて半券のついた受講証明書を配布します。

半券に必要な事項を記載の上、切り離してプログラム終了後に会場スタッフにご提出ください。

残りの半券は、単位登録申請に必要ですので紛失しないようにご自身で保管してください（受講証明書の再発行はできません）。

《オンデマンドの場合》

学会指定研修プログラムの聴講は現地参加です。ただし、申請初年度の今年度に限って下記の期間オンデマンド配信も行います。

配信期間：2023年10月23日（月）9：00～11月19日（日）17：00

※学会HPのマイページから学会指定プログラムを受講してください。

※最初から最後まで視聴したら、受講証明書が配信されます。

単位登録申請時に必要になりますので、必ず保存しておいてください（受講証明書の再発行はできません）。

【日本母性衛生学会エビデンス・ベースド・プラクティショナー（JSMHEBP）について】の詳細は、ホームページを更新しますので、申請時にご確認ください。

Ⅷ. ランチョンセミナー整理券について

ランチョンセミナー受講者には、昼食のご用意をいたします。混雑を解消するため、セミナー整理券を配布いたします（大阪国際会議場 5F メインホワイエ 総合受付付近の「ランチョンセミナー整理券受付」）。

10月13日（金）	8：00～11：50
10月14日（土）	8：00～12：10

※整理券の配布は当日分のみ、お一人一枚限りいたします。

※整理券の配布は無くなり次第終了とさせていただきます。

※整理券はセミナー開始時刻以降無効となります。あらかじめご了承ください。

Ⅸ. クロークについて

会場内のクロークをご利用ください（場所：大阪国際会議場 5F）。

クローク開設時間

10月13日（金）	8：00～18：45
10月14日（土）	8：00～16：30

Ⅺ. 市民公開講座について

会場前で開演30分前から入場受付を行います。席数に余裕がある場合は、当日は会員の参加も可能です。

Ⅻ. コメディカル愛育賞（優秀演題賞）について

本学会では母性衛生に関する研究を奨励し、この分野の研究の発展に寄与することを目的とし、応募いただいた演題の中から優れた発表に対してコメディカル愛育賞（優秀演題賞）を授与いたしております。

候補演題は、1日目の「愛育賞候補演題」のセッションで発表していただきます。

Ⅻ. 日本母性衛生学会事務局デスクのご案内（大阪国際会議場 5F メインホワイエ）

デスクオープン時間

10月13日（金）	8：00～17：30
10月14日（土）	8：00～15：15

Ⅻ. 抄録集閲覧パスワードについて

本年より、抄録集がオンライン化されました。抄録集 PDF データの閲覧にはパスワードが必要です。

Ⅻ. 会場での Wi-Fi について

当日、学会場にて Wi-Fi をご利用いただけます。

※場所や時間帯によっては、繋がりにくい可能性もありますので、ご了承ください。

SSID：Free-OICC
PW： grandcube

Ⅶ. 企業展示、書籍展示のご案内

ポスター・展示会場(大阪国際会議場 10F 1004～1007、1008、1009)内および5F ロビー、10F ロビー、12F ロビーにて開催いたします。

10月13日(金)	9:00～17:30
10月14日(土)	9:00～16:00

Ⅷ. ドリンク・休憩コーナーのご案内

会期中、12F にドリンクコーナー・休憩コーナーをご用意しております。また、大手前大学の学生による、観光案内、プレゼンテーションコーナーも併設いたします。

数量に限りがございますので、あらかじめご了承ください。

Ⅸ. お子様同伴でのご参加について

第64回学術集会では、小さなお子様をお連れの参加者の方にも、すべてのセッション会場においてお子様同伴で入場・聴講をいただけるようにいたしました。ご参加の皆様におかれましては、ご理解のほど、お願いいたします。

また、12F サブホワイエ(第6会場 特別会議場裏)および控室には“キッズコーナー”を設け、保護者同伴でお子様が遊べる場所も準備いたします。

Ⅹ. 撮影・録音、携帯電話、呼び出しスライドなどについて

1. 講演会場内での撮影・録音は学術集会事務局が認めた場合以外、禁止となります。
2. 会場内での携帯電話のご使用はご遠慮ください。予め、マナーモードに設定いただくか、電源をお切りください。
3. 学会運営業務を簡素化するため、「呼び出しスライド」は流しません。

Ⅺ. 演者・座長氏名、所属、抄録内容、略歴の記載内容について

演者・座長が記載した通りに掲載しております。

総会、理事会ならびに都道府県母性衛生学会代表者懇談会 ご案内

1. 総会

2023年10月13日（金） 13：25～14：05 第2会場（大阪国際会議場 5F 小ホール）

2. 都道府県母性衛生学会代表者懇談会

2023年10月14日（土） 12：40～13：40 大阪国際会議場 8F 会議室 801・802

3. 理事会

2023年10月14日（土） 13：50～14：50 大阪国際会議場 8F 会議室 801・802

